

おわりに

元来我々中小企業診断士の使命は中小企業の経営支援を行うことにあるが、近年の企業再生などの分野を中心に活躍の場が広がっている。今回山口県内の信用金庫との間に業務提携が行われた背景には、山口県中小企業再生支援協議会からの企業再生の案件にメインバンクが信用金庫であるケースが少なくないこともある。これは信用金庫が我々中小企業診断士に対する認識を高めている結果ともいえる。我々診断士もこれに応えなければならない。

今回の調査において、我々も信用金庫に対する認識を新たにした。地域の中小零細企業を支えるため多大のエネルギーを費消しているにもかかわらず、優良取引先の獲得や企業再生において金融機関間の競争上不利を強いられている実態がある。地域再生の鍵は地域の中小企業の活性化にかかっている。その地域の中小企業を金融面で支えているのが信用金庫であることは論を待たない。

近年地方銀行等が中小企業に対する融資姿勢のスタイルを都銀化していることに鑑みれば、信用金庫の地域活性化に対する役割は大きいといえる。我々診断士はその役割に賛同せざるを得ない。しかし信用金庫側にも人材の問題等様々な課題がある。ここに提携の意義があることを改めて確認できた。

我々診断士としては、地域中小企業の経営支援に研鑽を努めるとともに、信用金庫の協力要請には積極的に応えて行きたいと考えている。

平成17年12月

(社) 中小企業診断協会山口県支部

中小企業診断士 片山 民夫

中小企業診断士 国森 重彦

中小企業診断士 谷口 修

中小企業診断士 原 義夫

中小企業診断士 弘利 要

中小企業診断士 松永 暢夫

中小企業診断士 柳川 博